

渡島・檜山地方の気象

平成24年4月（2012年）

函館海洋気象台

平成24年5月30日

◎ 気象概況

上旬は冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪の降る日があったが、中旬以降は高気圧に覆われ晴れた日が多かった。

月平均気温は平年並～平年より低く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より少なく、月間日照時間は一部を除いて平年並～平年より少なかった。

【上旬】

1日は、冬型の気圧配置で曇りで雪や雨の降ったところがあった。2日は、冬型の気圧配置で曇りで雪の降ったところがあった。3日は、前線を伴った低気圧の接近により曇りで夕方から雨が降った。4日は、発達した低気圧の通過で雨のち雪が降った。5日は、冬型の気圧配置がゆるみ晴れたが、日本海側で曇ったところがあった。6日は、低気圧を含む気圧の谷の中で曇りで時々雪が降った。7日は、気圧の谷の通過で晴のち雪が降った。8日は、気圧の谷の影響で明け方まで雪が降ったが、次第に高気圧に覆われ晴れた。9日は、前線を伴った低気圧の通過で雨または雪が降ったが、次第に高気圧に覆われ晴れた。10日は、高気圧に覆われ晴れた。

【中旬】

11日は、前線の通過で雨が降った。12日は、気圧の尾根の中で晴れた。13日は、低気圧の通過で明け方まで雨が降ったが、次第に高気圧に覆われ晴れた。14日は、高気圧に覆われ晴れた。15日は、高気圧に覆われ晴れたが、太平洋側で曇った所があった。16日は、低気圧を含む気圧の谷の接近で曇ったが、日本海側で晴れた所があった。17日は、気圧の谷の中で曇りで雨の降った所があった。18日は、気圧の谷の中で曇ったが、日本海側で晴れた所があった。19日は、気圧の谷の中で曇ったが、次第に高気圧に覆われ昼頃から晴れた。20日は、高気圧に覆われ晴れた。

【下旬】

21日は、高気圧に覆われ晴れた。22日は、低気圧を含む気圧の谷の接近で曇ったが、昼前まで晴れた所があった。23日は、低気圧を含む気圧の谷の中で雨が降った。24日は、気圧の谷の中で曇りで昼過ぎまで雨が降った。25日は、高気圧に覆われ晴れたが、日本海側で曇った所があった。26日は、低気圧を含む気圧の谷の接近で曇りで夕方から雨が降った。27日は、高気圧に覆われ晴れたが、気圧の谷の影響で未明まで雨の降った所があった。28日は、高気圧に覆われ晴れた。29日は、気圧の谷の影響で曇ったが、太平洋側で晴れた所があった。30日は、高気圧に覆われ晴れた。

気 温：各地点の月平均気温は4.1～7.6℃で、平年差は-1.4～0.0℃。

松前、八雲町熊石、奥尻町稲穂、江差では平年並で、そのほかの観測点では平年より低かった。特に、八雲町八雲は平年よりかなり低かった。

降 水 量：各地点の月降水量は44.5～140.5mmで、平年比は56～125%。

奥尻町稲穂では平年より多く、函館市川汲、北斗、函館市美原、七飯町大沼では平年より少なく、そのほかの観測地点では平年並だった。

日照時間：各地点の月間日照時間は137.5～183.1時間で、平年比は80～111%。

松前、八雲町熊石では平年より多く、北斗、函館市美原、木古内、奥尻町稲穂、厚沢部町鶉、江差では平年並で、そのほかの観測地点では平年より少なかった。特に、長万部では平年よりかなり少なかった。

◎ **気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の統計値**

官署名	気温（℃）		降水量		日照時間		降雪の深さ 月合計（cm）	月最深積雪 （cm）
	月平均	平年差	月合計（mm）	平年比（%）	月合計（時間）	平年比（%）		
函 館	7.0	-0.2	47.5	68	182.4	97	3	1
江 差	7.3	-0.2	61.5	81	163.0	95	5	2

◎ **気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の極値更新表**

官署名	項目名	観測した 極値	起年月日	従来の 極値	起年月日	統計 開始年
函 館	4月における 日最高気温の高い方から	22.4℃	2012年4月30日	21.6℃	2001年4月18日	1873年

◎ **異常気象および気象災害発生状況**

《4月4日、渡島地方》

概 況：3日21時、日本海西部の前線を伴った低気圧が急速に発達しながら北東に進み、4日夜にかけてオホーツク海に進み強い冬型の気圧配置となった。この影響により日本海側を中心に、3日昼過ぎから南西の風が雪や雨を伴い強く、4日未明から昼過ぎまで北西の風が雨や雪を伴い暴風となり、海は大しけとなった。

気象現象名：強風、波浪

気象災害名：強風害、沿岸波浪害

気象観測値：最低海面気圧	967.4hPa	4月4日 4時45分	函館市美原
最大風向・風速	西 13.0m/s	4月4日 12時43分	函館市美原
最大風向・風速	西北西 19.0m/s	4月4日 8時40分	松前
最大瞬間風向・風速	西南西 20.3m/s	4月4日 1時6分	函館市美原
最大瞬間風向・風速	西北西 30.3m/s	4月4日 8時46分	松前
最大波高	9.5m	4月4日 8時	松前

有義波高 5.9m 4月4日 5時 松前

被害状況：暴風や大しけのため、函館市住家のトタン屋根剥離。フェリー、航空機の定期便欠航や、国道、道道の一部通行止め。松前町、福島町、知内町では、漁船流出、漁具流出や養殖施設の被害などが発生した。

《4月4日、檜山地方》

概況：3日21時、日本海西部の前線を伴った低気圧が急速に発達しながら北東に進み、4日夜にかけてオホーツク海に進み強い冬型の気圧配置となった。この影響により日本海側を中心に、3日昼過ぎから南西の風が雪や雨を伴い強く、4日未明から昼過ぎまで北西の風が雨や雪を伴い暴風となり、海は大しけとなった。

気象現象名：強風、波浪

気象災害名：強風害、沿岸波浪害

気象観測値：最低海面気圧	967.4hPa	4月4日 3時57分	江差
最大風向・風速	北西 19.4m/s	4月4日 10時58分	江差
最大風向・風速	北西 20.8m/s	4月4日 10時37分	奥尻空港
最大瞬間風向・風速	北西 27.1m/s	4月4日 9時48分	江差
最大瞬間風向・風速	北西 27.5m/s	4月4日 10時26分	せたな町瀬棚
最大波高(速報値)	7.6m	4月4日 14時	瀬棚(部外)
有義波高(速報値)	4.5m	4月4日 14時	瀬棚(部外)

被害状況：奥尻町、せたな町で道路損壊、国道、道道の通行止めなど発生。その他、フェリーや航空機の定期便欠航。

《4月19日、檜山地方》

概況：4月上旬から中旬の前半は降水があった。中旬の後半からは降水は無いが、平均気温は平年値を超えていた。

気象現象名：融雪

気象災害名：地すべり害

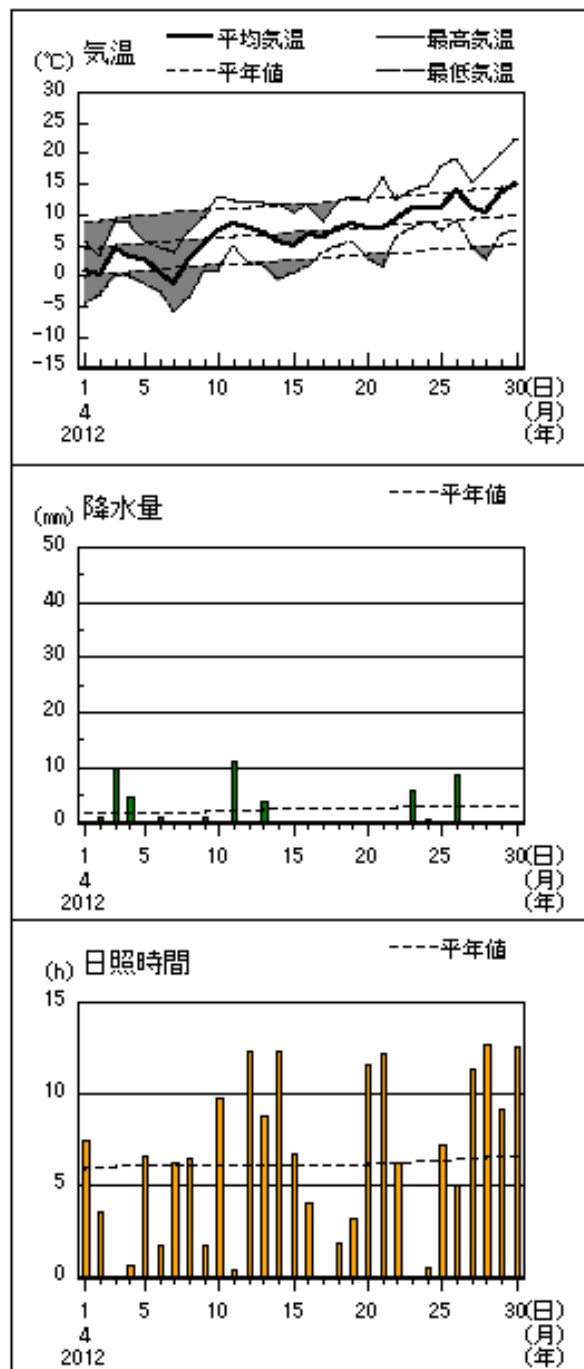
気象観測値：最大日降水量	17.5mm	4月11日	江差
最大日降水量	39.5mm	4月11日	上ノ国町石崎
最深積雪	36cm	4月11日	厚沢部町鶉
日平均気温・平年差	9.6°C (+2.7°C)	4月11日	江差
期間平均気温・平年差	7.7°C (+0.3°C)	4月11日～4月19日	江差
期間平均気温・平年差	7.8°C (+0.4°C)	4月11日～4月19日	奥尻町稲穂

被害状況：発見日時4月19日11時50分<函館開発建設部：(独)寒地土木研究所調べ>後志利別川河口から29km付近の今金町住吉において、右岸側斜面が地滑りにより崩落し、河道内に土砂が堆積した。規模：斜面方向約150m、流水方向約80m、厚さ約10m、土量約12万m³、内約4.5万m³が低水路内に堆積。4月27日までの間、水路保護及び監視センサーの強化を施した模様(函館開発建設部：19日より注意体制、20日から27日まで警戒体制。その後も注意体制維持)。

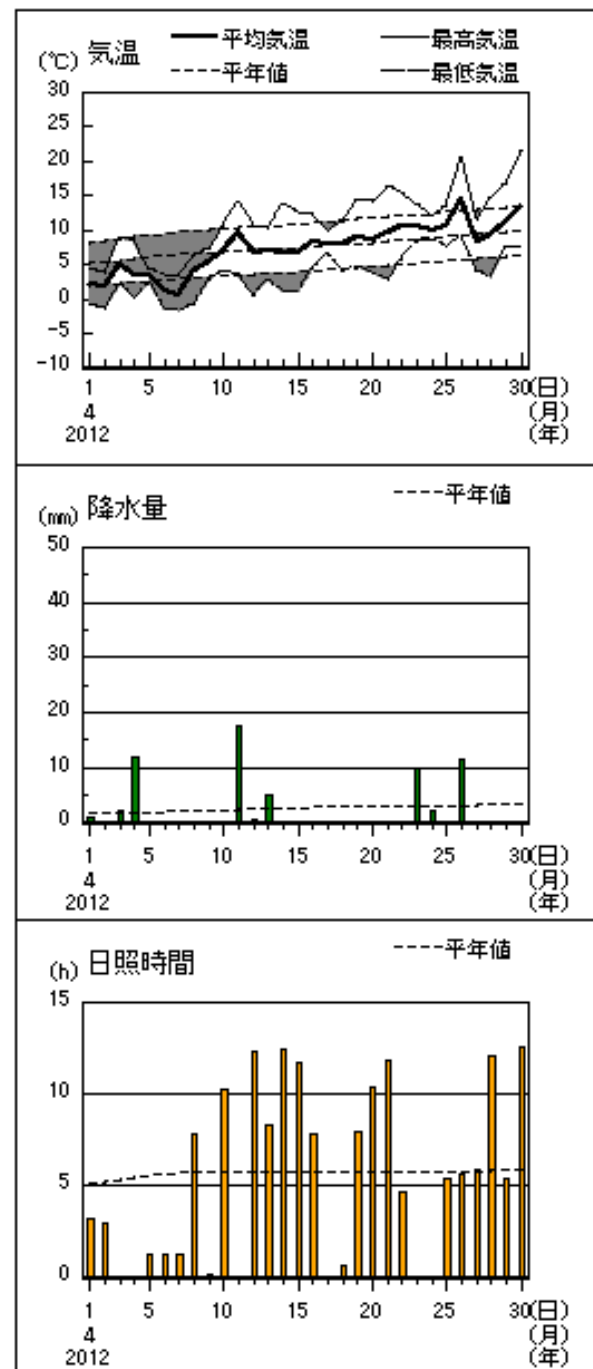
◎ 气象経過図（4月）

地上气象：2012年4月1日-2012年4月30日

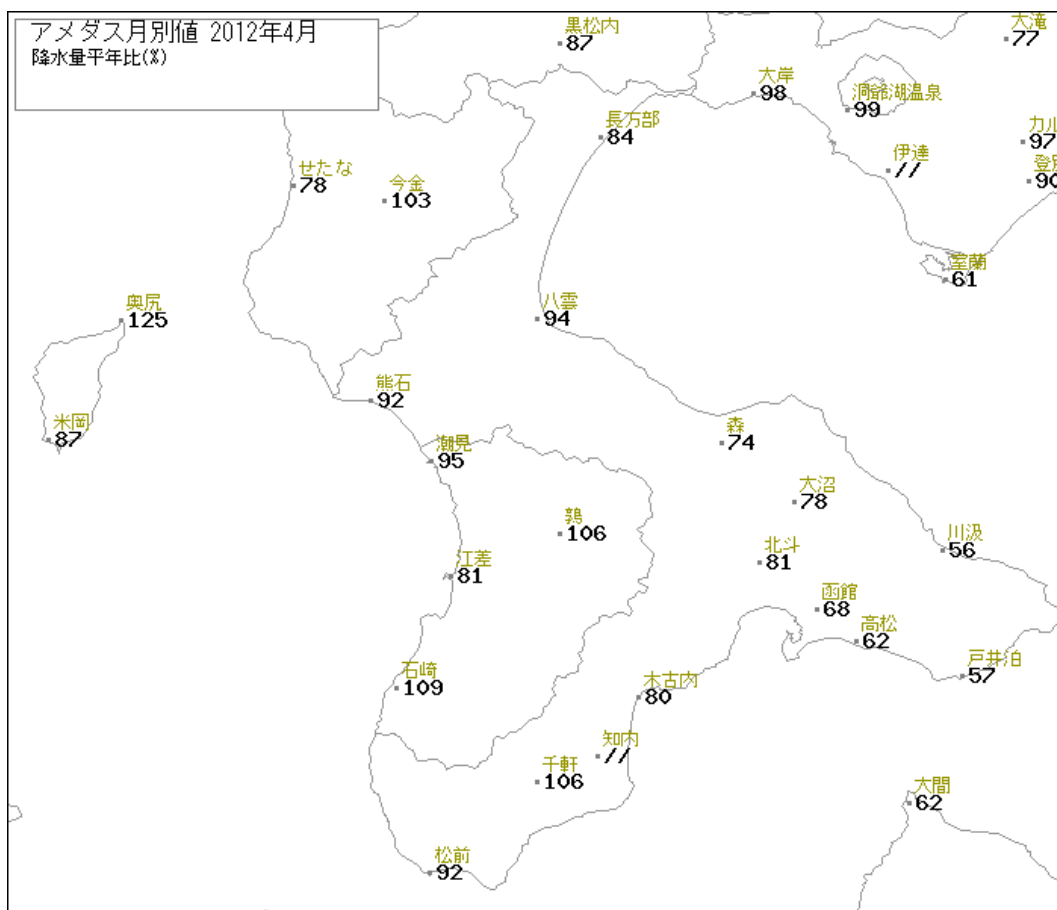
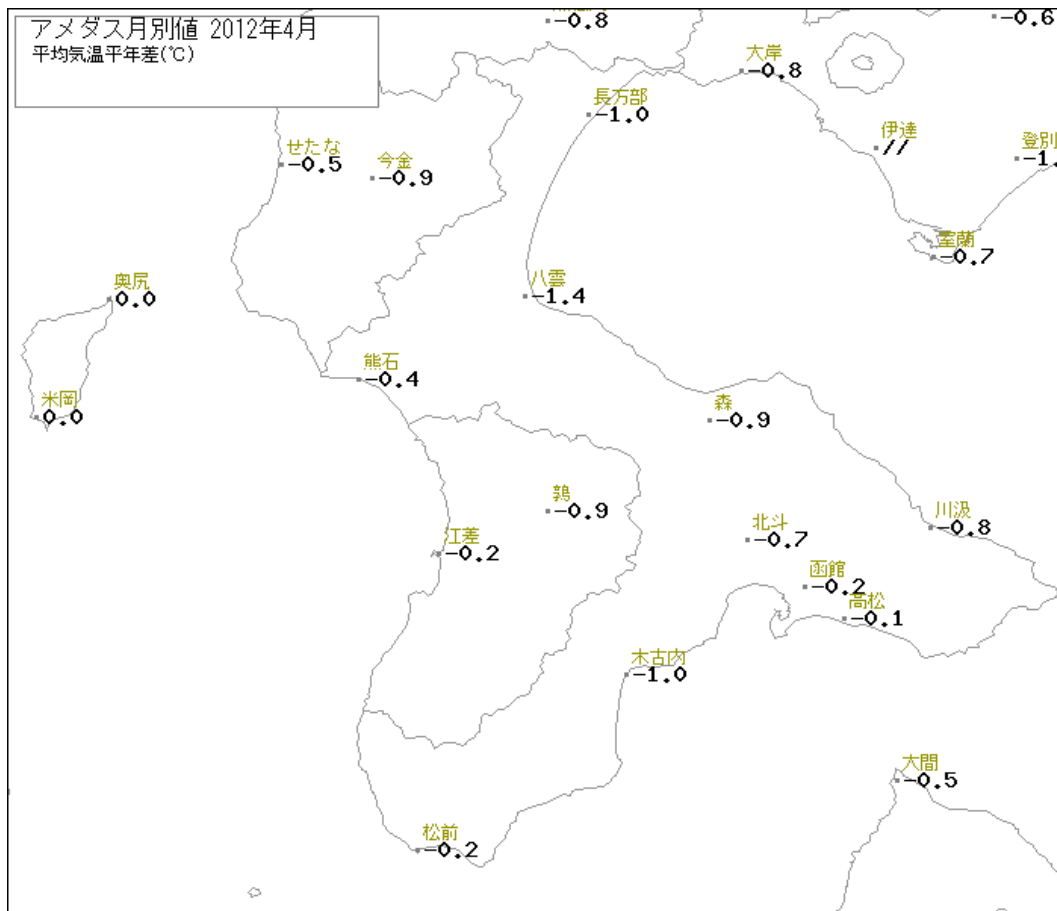
函館



江差



◎ 気象分布図（4月）



アメダス月別値 2012年4月
日照時間平年比(%)

